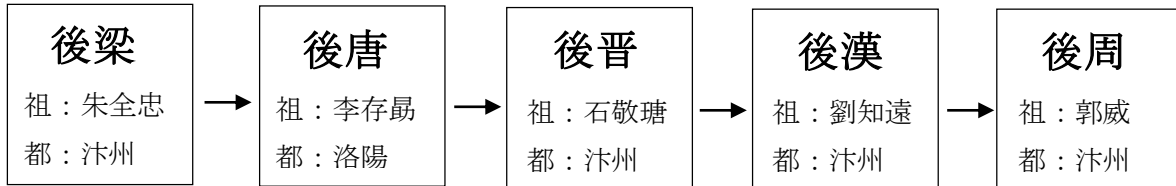


〈五代十国〉華北に5王朝、その他の地方に10王朝が建てられる。

華北5王朝（五代）



※後晋は建国の代償に北方民族の契丹（遼）に**燕雲十六州**を割譲。

十国：前蜀、呉蜀、呉、南唐、後越、閩、荊南、楚、南漢、北漢

〈北宋〉960～1127年 都：開封（汴州）^{べんしゅう} 祖：**趙匡胤**^{ちょうきょういん}（太祖）

- ・五代十国以降の武断政治を改め、**文治主義**とする。
- ・**科挙**に皇帝自らが試験を課す**殿試**を取り入れ、君主権を強化。

1004年…**澶淵の盟**：宋と契丹の和議。内容的には北宋が不利。

6代：**神宗**の治世…**王安石**を重用

〈王安石の改革（新法）〉：司馬光ら旧法党の反発で失敗。

- ・**青苗法**…農民に対する低金利貸付。
- ・**均輸法**…物価安定策。概ね前漢の武帝の策と同じ。
- ・**市易法**…中小商人に対する低金利融資。
- ・**募役法**…希望者を募って徴税にあたらせる。
- ・**保甲法**…農民が警察などの職務をこなす。府兵制に近い。
- ・**保馬法**…軍事用の馬を人民に養わせる策。

1126年…**靖康の変**：8代皇帝の**欽宗**、9代皇帝の**徽宗**が**金**に囚われる。
都の開封は陥落し、北宋は滅亡。

⇒**高宗**が南に逃れて**南宋**を建国。